

第1回名張市立病院改革検討委員会議事録

平成20年7月24日(木)

午後4時～

ゆりの里 多目的ホール

<出席者>

○名張市立病院改革検討委員会委員（50音順）

	所属機関	役職	氏名
福祉関係者	名張市社会福祉協議会	会長	石井 洋子
学識経験者	皇學館大學社会福祉学部	准教授	岩崎 利彦
学識経験者	松阪厚生病院	医事課長	千馬 徹
医療行政関係者	三重県伊賀保健所	所長	中山 治
市民代表	名張市民生委員・児童委員協議会連合会	会長	東尾 貢
市民代表	金つなぎの会	代表	廣野 光子
地域医療関係者	名賀医師会	副会長	矢倉 政則
名張市職員	名張市企画財政部	行財政改革担当部長	金谷 保史
名張市職員	名張市健康福祉部	保健センター長	筒井 美智

○名張市

前田副市長

○名張市立病院

竹内院長、前川副院長兼看護部長

事務局

山本副院長、中野事務局長、井面総務医事室長、岩名総務経営担当室長

菅生医事担当室長、富田業務室長、総務医事室 渡邊

<会議内容>

1. 委嘱状交付

前田副市長より、名張市立病院改革検討委員会委員9名に委嘱状を交付

2. 副市長挨拶

全国的な医師不足による様々な影響は、当院においても同様であり、平成19年12月に総務省が策定した公立病院改革ガイドラインに基づく改革プランを早急に作成し、経営改革を行う必要がある。ついては、委員の方々には、専門的な見地からご意見を頂きたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

3. 名張市立病院改革検討委員会設置について（事務局説明）

- ・名張市立病院改革検討委員会設置要綱

資料1に基づき、説明

4. 委員紹介

事務局長より、委員及び会議出席者の紹介

5. 委員長、副委員長選出について

委員長 岩崎委員
副委員長 矢倉委員 を選出

6. 委員長、副委員長挨拶

○委員長

市民の方へ、よりよい医療サービスを提供できるよう、また地域医療を守るためにも、少しでもお手伝いをさせていただければと考えています。よろしくお願い致します。

○副委員長

名賀医師会を代表して、また当医師会は、地域医療を担っているという立場からご意見を申し上げ、お役に立つことができたらと考えております。よろしくお願い致します。

7. 議事

(1) 名張市立病院の現状と課題について（事務局説明）

資料2に基づき、説明

- 委員長 資料2中の3ページに記載の「経常収支比率 77.9%、病床利用率 69.4%」を見てみるとかなり経営的に悪化しているのではないか。
- 山本副院長 医師の動向を見た中でも近年で減少し、その結果過重労働を強いる結果となっている。
- 委員 どのように進めていくかの検討材料が不足しているのではないか。
- 事務局長 診療報酬のマイナス改定等、様々な影響により、経営が悪化している現状である。今後、さらなる調査を深め検討していく予定である。

(2) 全国の公立病院の現状について（事務局説明）

- ①公立病院改革について
- ②最近の公立病院改革の主な事例
- ③公立病院改革ガイドラインについて
 - ・公立病院改革ガイドライン(概要)について
 - ・公立病院改革ガイドライン(本文)

資料3-1～資料3-4に基づき、説明

- 委員長 改革を考える際には、「患者さま」の視点を忘れないよう、進めていく必要があるのではないか。
- 副委員長 地域医療を担っている立場から申し上げますと、やはり良質な医療が求められる。改革を進めていく中で、医療の質を落とさないよう、努めていく必要がある。

(3) 名張市立病院改革プランの骨子案について（事務局説明）

資料4に基づき、説明

(4) 名張市立病院の経営改革に向けての提言募集について

(事務局説明)

資料5に基づき、説明

- 委員長 提出方法について、様々な方法を見出し、より多くの提言募集をしてほしい。

(5) 改革プラン策定スケジュールについて (事務局説明)

資料6に基づき、説明

8. その他

- ・次回開催日について

平成20年8月28日(木)午後4時より

開催することになった。